



こんにちは

日本共産党品川区議会議員

鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 Tel.3783-8833
日本共産党区議団控え室 Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、
ご要望をお寄せください。

入所待ち594人 もっと 特養ホーム 増設を

品川区には、お金も土地もある

活用可能な土地 (公有地) (区資料より作製)

国有地 約2万7000㎡

- ①南品川4丁目 2375㎡
- ②小山2丁目 2万2244㎡
- ③小山2丁目 1465㎡
- ④上大崎3丁目 1163㎡など

学校跡地 2ヶ所

- ①旧第一日野小学校 7634㎡
- ②旧荏原第四中学校 8544㎡

区営住宅建替え 3ヶ所 4棟
西大井6丁目、南大井1丁目など

区は今後、来年2014年12月に杜松小学校跡地に開設、16年に平塚橋会館建替え時に、17年みやこ荘跡の3か所合計229人分増設の計画です。これは、10数年23回にわたる区民の請願運動と共産党の議会論戦の成果です。私は今議会で、「しかしこれだけで

区民と共産党の運動で、 229人分の増設計画実る さらに増設計画を つくれ

9月19日からの第3回定例区議会・決算議会が10月21日に終了。鈴木は共産党を代表して一般質問。震災対策、特定整備路線、超高層ビル開発、社会保障、特養ホーム増設を取り上げました。今回は594人が入所を待つ特養ホーム増設についてご報告します。

は現在入れない方の約半数分に過ぎない。今後も高齢者は増えつづける。今のうちから、みやこ荘跡の増設計画を持つべき」と求めました。しかし区は「3ヶ所の増設が終了後、行政ニーズを見極める」と回答、消極的な態度でした。

品川区には、お金も土地も十分あることが明らかに

区の基金699億円

決算議会の審議を通じて、区の積立基金（区の貯金）が699億円に上がることが明らかになりました。区民税が予算より23億円も増収。都からの交付金予算より38億円も増収、さらに不要額など補正等が加わったことによって、当初予算より156億円も積み増したことになるものです。財源は十分にあります。

土地もあります

上の表をご覧ください。活用可能な用地は、売却予定の国有地が区内

	申込人数	入所数	入所できなかった人数
要介護5	87	22	65
要介護4	155	44	111
要介護3	174	48	126
要介護2	92	17	75
要介護1	76	1	75
合計	584	132	452

要介護5で65人、90代で88人が入れない!!

左表をご覧ください。直近の申込で、要介護度と年齢別の特養ホーム入所者数と入所できなかった人数です。

に2万7千㎡、学校跡地が2ヶ所、区営住宅建替え時に複合施設とするなど区民要望に応える土地も十分にあるのです。

	申込人数	入所数	入所できなかった人数
100才以上	4	2	2
90才代	134	46	88
80才代	300	72	228
70才代	127	12	115
60才代以下	19	0	19
合計	584	132	452

かかった人数です。要介護5の最重度の方でも87人中65人が入れませんでした。90代の方でも134人中88人、80代の方では300人中228人も入れないという深刻な状況です。全体では申込者584人に対して入れたのは132人、452人(77%)が入れませんでした。しかも、



今回は八潮特養ホームのリフォーム工事が終わり、40ベッド新たに入所可能となったため、通常より入所できた人が40人多かったのです。通常はもっと深刻です。

在宅での介護が限界、でも入れない!!

私が相談を受けた方は、アルツハイマー型認知症の92歳、要介護2のお母さんを介護。自分もフルタイムで働き、食事の準備だけでなく繰り返しされる近隣のトラブル、徘徊に加え、排泄物の始末で部屋中の掃除とおびただしい洗濯物。もう限界と特養ホームに申し込みましたが入れませんでした。こんな深刻な状況が区内中あふれています。しかし区は、「新規施設の建設は抑制が基本」と説明。区民の願いに背を向けています。

世論と運動、さらに大きく

「荏原第四中学校の跡地に特養ホームと老人保健施設を」の

請願署名運動が新たに組み立てられています。世論と運動を大きく広げましょう。また、品川区が長期基本計画見直しのパブリックコメントを募集中です。締切は10月30日。ここにもみんなで見守りをあげましょう。



無料 法律・生活相談会

10月29日(火)
午後6:00~
鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7 3783-8833
弁護士さんが対応します。
遺産相続や借金、離婚、医療や介護、
どんな問題でもお気軽に。